Ⅲ　独立行政法人自らが固定資産の全部又は一部につき使用しないという決定を行った場合であって、その決定が翌事業年度以降の特定の日以後使用しないという決定をした固定資産

⑴　九州労災病院

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　病院

場　所　福岡県北九州市

イ　使用しなくなる日　平成23年５月５日

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

九州労災病院は移転新築工事を行っており、新病院での診療を開始予定であることから、既存建物等は使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　542,978,635円

土　地　当事業年度の期末帳簿価格　2,743,933,965円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑵　千葉労災病院

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　病院

場　所　千葉県市原市

イ　使用しなくなる日　平成25年度（予定）

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

千葉労災病院は増改築工事を行う予定となっており、一部の既存建物等は使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　568,508,911円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑶　岡山労災病院

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　病院

場　所　岡山県岡山市

イ　使用しなくなる日　平成25年度（予定）

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

岡山労災病院は増改築工事を行う予定となっており、一部の既存建物等は使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　436,357,740円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑷　熊本労災病院

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　病院

場　所　熊本県八代市

イ　使用しなくなる日　平成25年度（予定）

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

熊本労災病院は増改築工事を行う予定となっており、一部の既存建物等は使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　134,943,103円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑸　総合せき損センター

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　病院

場　所　福岡県飯塚市

イ　使用しなくなる日　平成26年度（予定）

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

総合せき損センターは増改築工事を行う予定となっており、一部の既存建物等は使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　605,205,538円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑹　労災リハビリテーション千葉作業所

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　被災労働者（外傷性せき髄損傷者及び両下肢に重度の障害を受けた者）の社会復帰の促進のためのリハビリテーション作業施設

場　所　千葉県長生郡

イ　使用しなくなる日　平成24年３月31日

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

入所率の低下等の運用実績を踏まえ、作業所の効率化、有効利用の観点から、使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　242,966,523円

土　地　当事業年度の期末帳簿価額　178,672,934円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。

⑺　労災リハビリテーション福井作業所

ア　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所等の概要

用　途　被災労働者（外傷性せき髄損傷者及び両下肢に重度の障害を受けた者）の社会復帰の促進のためのリハビリテーション作業施設

場　所　福井県鯖江市

イ　使用しなくなる日　平成25年３月31日

ウ　使用しないという決定を行った経緯及び理由

入所率の低下等の運用実績を踏まえ、作業所の効率化、有効利用の観点から、使用しないという決定を行いました。

エ　将来の使用しなくなる日における固定資産の種類、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損の見込額

種類及び帳簿価額　建物等　当事業年度の期末帳簿価額　30,243,962円

土　地　当事業年度の期末帳簿価額　496,916,201円

回収可能サービス価額及び減損額の見込額は、算定が困難なため記載しておりません。